

信州大学医学部附属病院 先端細胞治療センターに
通院中または過去に通院された患者様またはご家族の方へ
当センターにおける臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年5月8日

「がん免疫療法治療効果を予測するための新規バイオマーカーの探索」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3512
研究課題名	がん免疫療法治療効果を予測するための新規バイオマーカーの探索
所属(診療科等)	先端細胞治療センター
所属責任者(職名)	柳沢 龍(准教授・副センター長)
研究実施期間	2016年10月1日～2021年8月31日
研究の意義、目的	本研究は、どのような患者さんに樹状細胞療法の治療効果が期待できるのかを調べることを目的とします。
対象となる患者さん	2009年4月1日～2016年8月31日に当院で樹状細胞療法を受けられた方
利用する診療記録／検体	樹状細胞ワクチン作製過程で余剰となった細胞、既に検査が終了している血清、末梢血白血球、がん組織標本、既に亡くなられた患者さんの余剰樹状細胞ワクチン
研究方法	患者さんのがん細胞に発現しているがん抗原の量や、血清中に存在するがん抗原の量、及びそれに対する抗体の量を解析し、樹状細胞療法の効きやすさとの関連性を調べます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 樋口 由美子(信州大学学術研究院・助教) 電話: 0263-37-2387

既存の検体及び診療記録等を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。